

公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会 平成28年度事業報告

I 概況と総括

- ・平成9年の法人設立から20年目の年度、公益社団法人としての4年目の年度を終了
- ・ジョセフ・コーネル氏を迎えネイチャーゲーム普及30周年記念事業を実施
 - 「会員のつどい・ネイチャーゲームインストラクター特別研修（山梨県）」
 - 「ジョセフ・コーネル講演会とパネルディスカッション（東京都）」
 - 「ネイチャーゲーム30周年記念対談 空と地球が私に触れた（東京都）」
 - 「空と大地が私に触れた」「普及30周年記念誌」の発行
- ・全国ネイチャーゲーム研究大会、ネイチャーゲーム研究集会、教員免許状更新講習（東京都）、タイ国際交流ツアー、各種普及研修行事を開催
- ・自然災害被災地復興支援活動として、組織や会員が行う支援活動をサポート。また支援の様子を伝え、支援を呼びかける「瓦版 被災地に心を寄せて」を発行
- ・スポーツ振興くじ助成事業として、ネイチャーゲームセミナー、ネイチャーゲーム情報提供事業を実施
- ・新規指導員の登録者は945名（目標登録者数1062名）
- ・年度末会員数は9253名。対前年度比として114名減

・決算状況について

今年度は30周年記念事業を実施することを踏まえ、収支マイナス180万円の予算が承認されていた。しかしながら、収支マイナス399万円の結果（対予算マイナス219万円）となった。

プロジェクト別に見る結果としては、リーダー養成講座を始めとする各種集客行事において目標集客数未達成、受託イベント、依頼行事の減少、予算作成時に想定していなかった保険会社変更による保険料の精算などが要因として挙げられる。

この状況を踏まえ、管理費や人件費の節約等を進めたが、予算達成には至らなかった。

平成29年度に向けての取り組みとしては、集客数アップをねらった広報の強化、グッズ売上アップをねらった広報強化・商品開発、新しい売り物としての「シェアリングネイチャーエクササイズプログラム」のトライアルなどを積極的にすすめ、あわせて、こうした取り組みが十分にできるスタッフ体制を整えていく。

II. 会員数およびネイチャーゲームリーダー養成講座の推移

	平成28年度	平成27年度	平成26年度
年度末会員数	9,253名	9,367名	9,549名
会員更新率	85.8%	85.5%	86.3%
養成講座回数	71回	66回	71回
登録者数/参加者数	945名/1030名	921名/1018名	1018名/1111名
登録率	89.0%	90.5%	91.6%
3日間講座（参）	84名/8回/10.5名	78名/7回/11.1名	120名/14回/8.6名
2日間講座（参）	390名/35回/11.1名	436名/34回/12.8名	279名/23回/12.1名
出前講座（参）	83名/6回/13.8名	43名/4回/10.8名	99名/7回/14.1名
課程認定校（参）	473名/22回/21.5名	461名/21回/22名	541名/23回/23.5名

Ⅲ. 都道府県組織

都道府県シェアリングネイチャー協会	46協会 未設立県 島根県
地域の会	206会
課程認定校研究会	7会

Ⅳ. 外部広報/講師派遣等

展示/出展	2件（エコプロダクツ、日本保育学会）
取材	メディア掲載7件（雑誌1/新聞1/ラジオ2/ウェブ3）
引用承認等	引用申請6件 / 写真貸出4件 /ロゴ使用申請6件
ウェブ広報	各種情報発信ページを作成・更新
講師派遣	1回
受託行事	横浜市（図書館行事4回、秋の親子行事2回）

Ⅴ. 平成28年度の重点項目に対する結果

重点項目	結果
1.会員数の拡大 ネイチャーゲームを有効に活かせる可能性がある対象（職種）へのアプローチとして、従来の週末開催の養成講座には参加しにくい対象を見据えた平日のトライアル開催、また、他団体の発行する資格とネイチャーゲームの資格が同時に取得できる講座を開催し、受講者数拡大の足がかりをつかみ、会員数の拡大につなげる。	都道府県組織の協力を得ながら、養成講座を開催し、1030名の参加者を募り、945名のリーダーを養成。年度末会員数は、前年度比減となる9253名となった。 3資格同時取得講座（受講者22名）、平日開催講座（受講者13名）はともに手応えを感じ、29年度も継続実施する。 また、資格取得者につながる可能性のある教員免許状更新講習については、29年度は会場数を3会場に増やして実施することとした。
2.ネイチャーゲーム普及 30 周年記念事業の開催 ネイチャーゲーム普及 30 周年を記念し、ジョセフ・コーネル氏を招聘した記念事業の開催、コーネル氏著書『The Sky and Earth Touched Me』の日本語版出版、今までの活動をまとめた記念誌の作成を行い、広くシェアリングネイチャーを知ってもらう機会として捉え、積極的な広報活動を行う。	・会員のつどい（125名） ・インストラクター特別研修（61名） ・講演会とパネルディスカッション（117名） ・対談 空と地球が私に触れた（84名） ・「空と大地が私に触れた」出版 ・「普及30周年記念誌」発行/配布 ・コーネル氏ラジオ出演 ベイFM『ザ・フrintストーン』
3.地域組織のシェアリングネイチャー情報の発信支援 地域組織の行う各種活動の情報発信を支援する取り組みとして、組織行事のウェブアップサポート、展示会セットの貸出、シェアリングネイチャーサイトの	・行事ウェブアップサポート 10件 ・展示会セット貸出 26件 ・シェアリングネイチャーサイト 26サイト ・各種普及ツールの配布 204件

募集と公開等を実施。 他団体や事業者との連携の機会を促進するとともに、地域組織の行う活動が広く国民に届くような支援を実施する。	
4.経営安定化と事務局の強化 安定的な事業運営を目指し、新しい事業実施スタイルの検討と実施、新規事業としての指定管理者についての調査を開始する。 また、事務局の強化を目指し、業務環境および業務スタイルの見直しを実施し、あわせて、職員の資質向上と長期的な視点での人材確保につながる、雇用環境の整備と人材登用、人材育成計画を策定する。	新しい事業実施スタイルとしては、役員を主軸コーディネーターとして開催する事業（アドバンスセミナー、タイツアー）を実施。 指定管理については、1件検討を進めたが条件が合わず申請には至らず。 事務局の強化、人材確保の視点として、職員の募集を行い、新卒男性1名を採用。

VI.事業

シェアリングネイチャー活動を普及することにより、人が自然を尊重し共生していく社会の実現を目指す事業を実施する。

＜シェアリングネイチャー活動普及のための体験会と情報提供＞

【各種体験会、講習会等の開催】

- 01) 全国一斉シェアリングネイチャーの日
2016年10月16日 呼びかけテーマ「空を見上げよう」
- 02) 全国ネイチャーゲーム研究大会
2016年6月3～5日（北海道） 158名（参加者とスタッフ合計）
- 03) 教員免許状更新講習
2016年8月3～5日（東京） 40名
- 04) 講師派遣 1回
- 05) ネイチャーゲーム普及30周年記念事業（一般向けシンポジウム）
2016年10月4日 東京大学会場 117名
2016年10月6日 大手町会場 84名
- 06) ネイチャーゲーム普及30周年記念報作成（スポーツ振興くじ助成金活用）
- 07) 体験カード&シール発行
- 08) ネイチャーゲーム事業保険加入
- 09) シェアリングネイチャーワールドワイドへの加盟
- 10) タイ国際交流ツアーの開催
2016年12月19～28日 10名
- 11) ネイチャーゲームおよび自然体験活動普及促進教材の制作販売
- 12) 教材カタログの制作頒布
- 13) アクティビティ・教材コース開発認定委員会 3回
認定新アクティビティ 8アクティビティ
＜森林浴のエクササイズ＞＜空と大地が私に触れた＞＜生命の流れ＞＜心を映す湖面＞

<思い出いくつ><雲見><旬・なごり・きざし><森のすみか>

- 14) 地方組織開催事業支援
- 15) 地域支援委員会
- 16) シェアリングネイチャー普及委員会 3回
- 17) 中期経営計画推進委員会 1回
- 18) 助成金を活用しての組織支援
- 19) 地方組織連絡会議 全国8ブロックでの開催
- 20) 東日本大震災復興支援活動
 - ・お茶っこ広場への継続支援
 - ※2016年4月に発生した熊本地震への復興支援活動も実施
 - ・寄付の募集および支援活動補助
- 21) ネイチャーゲーム認定園（モデル園のトライアル試行）
- 22) シェアリングネイチャーサイトの募集と公開 26サイト
- 23) シェアリングネイチャー普及賞の募集と表彰 23人表彰
- 24) シェアリングネイチャーカフェの開催 12回
- 25) コーネル氏著書『The Sky and Earth Touched Me』日本語版出版
- 26) 指定管理者についての調査研究
- 27) ネイチャーゲームセミナー（スポーツ振興くじ助成金活用）42会場

【情報誌やインターネットによる情報発信と広報活動】

- 01) 情報誌「シェアリングネイチャーライフ」発行（スポーツ振興くじ助成金活用）
6月 9月 12月 3月 4回
- 02) 普及用ツール作成（スポーツ振興くじ助成金活用）
パンフレット（幼児保育者向け）、活動支援冊子、30周年記念誌
展示用タペストリー、ポスター
- 03) 広報（展示・イベント・取材対応・引用申請対応・写真貸し出し）継続して実施
- 04) ホームページ等を活用した情報発信支援 継続して実施
- 05) シェアリングネイチャーメールマガジン発行 隔週発行ペース 21～46号
- 06) 事例研究の募集と公開

<シェアリングネイチャー活動推進のための指導者養成>

【指導員養成】

- 01) 日本協会主催リーダー養成講座 6回 95名（共催1回含む）
- 02) 都道府県協会主催リーダー養成講座 37回（2日/30回 3日/7回）379名
- 03) 課程認定校リーダー養成講座 22回 473名
- 04) 出前養成講座 6回 83名
- 05) インストラクター認定講座 3回（宮城6、沖縄11、京都7）合格者24名
- 06) 講座講師認定講座 0回
- 07) トレーナー認定講座 1回 合格者1名
- 08) 指導者養成委員会 4回
 - 部会・コーディネーターハンドブック製作部会 1回
 - ・指導員報製作部会 3回
- 09) 登録システムの整備と運営

- 10) 指導者保険加入
- 11) コーディネーター養成講座 1回 合格者6名

【指導員研修】

- 01) アドバンスセミナー
2017年 2月24～26日 (兵庫) 冬の自然満喫セミナー 11名
- 02) クマのアクティビティセミナー (実施せず)
- 03) ネイチャーゲーム研究集会
2017年1月15日 (東京) 30名
- 04) ネイチャーゲーム普及30周年記念事業 (会員のつどい)
2016年9月30日 (金)～10月2日 (日) 山梨県キープ自然学校 125名
- 05) インストラクター研修講座
2017年 2月 17～19日 (宮城) 38名
※特別研修講座 2016年10月2日 (山梨) 61名
- 06) インストラクターハンドブックの改訂 (バインダー対応へのリニューアルのみ)
- 07) コーディネーター研修 (ブロックでの事業説明会として実施7回)
- 08) コーディネーターハンドブックの作成
- 09) トレーナー研修講座 (神奈川) 29名
- 10) 公認指導者向け情報誌「自然とわたし」発行 1回
「自然案内人」からリニューアル
- 11) インストラクターニュースレター発行 2回
- 12) コーディネーターニュースレター発行 1回
- 13) メーリングリストの運用
 - ①組織のためのメーリングリスト (TNET)
 - ②インストラクターのためのメーリングリスト (INET)
 - ③コーディネーターのためのメーリングリスト (CNET)
 - ④講座講師のためのメーリングリスト (KNET)
 - ⑤トレーナーのためのメーリングリスト (JNET)
- 14) 地方組織開催研修会支援
 - フォローアップセミナー 36会場
 - 自主企画セミナー 5会場
 - コーディネーター研修講座 1会場
- 15) リーダー養成講座フレッシュアップ受講制度 41名
- 16) 表彰審査委員会 1回
- 17) 組織運営のための資料集発行 1回